JMS
人と医療のあいだに…

ランチョンセミナー4

化学療法における安全な輸液ポンプの運用

～看護師と臨床工学技士の立場から～



日時　2026年11月1日（日）
13:00～14:00

場所　じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター）
5階　小会議室2

定員　72名

座長

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学医学部附属病院
医療機器センター　臨床工学技士長　**柚原 利至** 先生

演題①

医療現場におけるがん薬物療法薬の職業性曝露
―臨床工学技士の皆様に伝えたいコト！！―

富山大学附属病院　がん化学療法看護認定看護師　**市川 美幸** 先生

演題②

輸液ポンプ更新をめぐる課題と臨床工学技士の役割
―新規50台外来腫瘍センター限定導入・実運用評価から考えたこと―

岡山大学病院　医療技術部　臨床工学部門　技士長　**岩藤 晋** 先生

共催：第26回中部臨床工学会 | 第19回岐阜県臨床工学技士学術集会 | 株式会社ジェイ・エム・エス